

第1回イスラエル・インパクトセミナー開催のご案内

日本イスラエル商工会議所関西本部は昨年創立25周年を迎え、同年12月11日の記念式典において、イスラエルのコンサルタント企業シルバーロード・キャピタル（※）と覚書を締結し、関西とイスラエルのスタートアップ企業連携を含め経済産業交流促進のために新たなAIネットワークを構築いたします。

そこで、この度同社のご協力の元、第1回イスラエル・インパクトセミナー（スタートアップ企業連携セミナー）を開催する運びとなりました。

イスラエルの優秀なスタートアップにオンラインでご登壇頂き、イスラエルの技術やアイデアを多くの日本の皆様にお伝えし、協業の機会創出となる事を期待しております。

<セミナー概要>

名称： 第1回イスラエル・インパクトセミナー

主催： 日本イスラエル商工会議所関西本部

共催： シルバーロード・キャピタル（※）

協力： 関西・イスラエルビジネス交流促進連絡会議（駐日イスラエル大使館経済部、
関西経済同友会、大阪商工会議所、国際電気通信基礎技術研究所）

日時： **2026年1月22日（木）16時より（約1時間）**

場所： **オンライン ZOOM**

内容： 1. 主催者挨拶（JICC 関西 理事長松尾隆之）
2. イスラエル・スタートアップ事情（シルバーロードキャピタル）
3. イスラエル・スタートアップ企業 2-3 社登壇（詳細は後述）

Eyejets：

独自の網膜投影および生体センサー技術プラットフォームを
開発したディープテック企業

Jacob AI：

設備投資、事業運営費のコスト削減、収穫量の向上、利益の増加を実現し、
環境問題も解決する農業 AI 企業

その他登壇企業も調整中

4. 質疑応答

言語： 英語 （日本語字幕スーパーあり）

費用： 無料

参加申し込み： info@jicc-kansai.com

ご参加ご希望者は、上記メールアドレスにご氏名、ご役職、貴社名
ご連絡先電話番号、メールアドレスをご記入の上、第1回イスラエル・
インパクトセミナー参加希望とお書きください。

後日、参加 URL をご登録メールアドレスに送付いたします。

※シルバーロード・キャピタルとは：

シルバーロード・キャピタル・グループは、イスラエル、アメリカ、カナダ、ドイツにオフィスを持ち、国際的な経験を持つプロフェッショナルチームが率いる持株会社および金融アドバイザリー会社であり、広範なグローバルネットワークを有しています。

同グループは、イスラエルと世界をつなぐ架け橋として設立され、同社の創設者たちは、イスラエル国家の資産（海外投資に対する高い意欲を持つ高度に発展した機関市場、成熟した金融市場、知力、熟練労働力、革新的な技術）をアメリカ、カナダ、ヨーロッパ、アジアと結びつける事を見据えています。

シルバード・キャピタルの共同創設者

ダニー・アヤロン大使（元駐米イスラエル大使）は、シルバーロード・キャピタル・グループの共同創設者および会長です。さらに、アヤロン大使はディープテックおよびブロックチェーンのベンチャーキャピタルであるシルバーストーン・グローバル・パートナーズの共同会長を務め、また、先進的な食料・農業技術への投資を行うリーディングファンド、Germin8 Ventures のジェネラルパートナーでもあります。アヤロンはテルアビブ大学の理事会メンバーであり、ワシントン D.C.にあるラントス人権・正義財団の理事でもあります。さら

にイエシーバ大学では、国家運営、公共外交および国際関係に関する講座を担当する客員教授でもあります。

同氏はクネセツト（イスラエル国会議会）の議員を務め、2009 年から 2013 年までイスラエル国外務副大臣を歴任し訪日の経験もあります。2002 年 7 月から 2006 年 11 月までイスラエル駐米大使を務め、1997 年から 2002 年にかけて、ワシントン赴任前には、ベンヤミン・ネタニヤフ首相およびエフード・バラック首相の外交政策顧問を務めました。

登壇企業概要

Eyejets

独自の網膜投影および生体センサー技術プラットフォームを開発したディープテック企業で、以下を組み合わせています：

- ・バーチャル網膜ディスプレイ（VRD）
- ・独自の網膜トラッキング技術（血管を追跡）
- ・NIR 分光法

この技術は設計上水平で、以下の産業にも応用可能です：

スマートグラス ▪ 医療 ▪ 自動車 ▪ 防衛

独自の網膜プロジェクターの開発により、高度光学技術を独自の専用アイ・トラッカーで識別し、片目あたり最大 70 度の広視野角によるシームレスなユーザー体験を実現します。

Jacob AI

熟練農業技術者の知識や経験を農業データとして継承する課題に取り組んでいます。

私たちの農業 AI モデルは、戦略的な長期計画のために明確で実行可能な洞察を提供し、農業エコシステムの進化を支援します。最適化されたモデルは、CAPEX（設備投資）や OPEX（事業運営費）のコスト削減、収穫量の向上、利益の増加を実現し、環境問題の解決や CO₂ も可能となります。さらに、私たちの「My Agri-Heritage」プラットフォームは、将来世代がベテラン農家である父や祖父の貴重な知識や数十年の経験（「農業 DNA」）を参照できるようにし、彼らが引退した後や亡くなった後でも、農業の遺産を守ります。

以上